

心臓リハビリテーション

中央リハビリテーション部 部長

かどた たかし
門田 隆

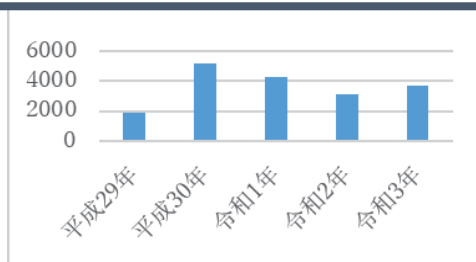
富山労災病院は、魚津市で唯一の心臓リハビリを施行しています。平成29年7月に開始され5年超が経過しましたが、立ち上げ当初より利用者から好評を得ています。対象は、心臓病（心不全、心筋梗塞、狭心症など）の入院患者さんと、当院循環器内科に受診されて医師に心臓リハビリが必要と判断された外来患者さんです。院内2階にある専用室にて、医師の管理の下に、看護師が身体状態の情報収集、体重・血圧計測、心電図モニター装着管理を行い、理学療法士がマット上での柔軟運動、エアロバイクでの有酸素運動及びおもりを付けた筋力強化の指導を行います。個人の能力に合わせた運動処方と身体管理により、安心して運動療法が実施されます。週に1回、医師・看護師・リハビリ技師にてカンファレンスを開催して、患者さんの運動状態、息切れ、心電図波形の確認及び回復度合いを話し合っています。

更に理学療法士に心臓リハビリ時以外の運動や、看護師に内服・食事・禁煙等を相談することもできます。但し心臓リハビリ開始から一定期間が過ぎ、状態が安定している方には終了することや、継続が必要な方には関係医院に紹介して継続して頂く場合もございます。

心臓リハビリテーション(心臓リハビリ)とは、心臓病の患者さんが、体力を回復し自信を取り戻し、快適な家庭生活や社会生活に復帰するとともに、再発や再入院を防止することをめざしておこなう総合的活動プログラムのことです。内容として、運動療法と学習活動・生活指導・相談(カウンセリング)などを含みます。心不全、心筋梗塞、狭心症、心臓手術後などの患者さんは、心臓の働きが低下し、また安静生活を続けたことによって運動能力やからだの調節の働きも低下しています。そのため退院してからすぐには強い活動はできませんし、またどの程度活動しても大丈夫なのかが分からないために不安もあります。これらに対して心臓リハビリで適切な運動療法を行うことが役に立ちます。さらに、心臓病の原因となる動脈硬化の進行を防止することをめざして、食事指導や禁煙指導も行います。心臓リハビリでは、専門知識を持った医師、理学療法士、看護師、薬剤師、臨床心理士、検査技師、作業療法士、健康運動指導士など多くの専門医療職がかかわって、患者さん一人ひとりの状態に応じた効果的なリハビリプログラムを提案し、実施します。

(心臓リハビリ学会ホームページより引用)

心臓リハビリテーション件数(入院・外来)



富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：7月1日～7月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「正しく知ろう麻酔について」(出演者) 第二麻酔科部長 河田 将行



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛
放送中



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>